

# 日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

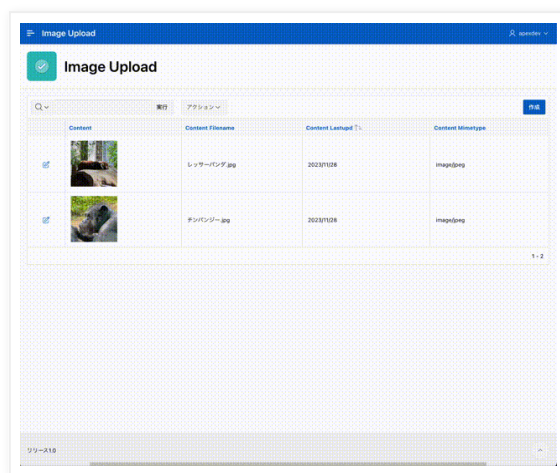
2023年11月28日 火曜日

## APEX 23.2の新しいアイテム・タイプ - イメージ・アップロードの注意点

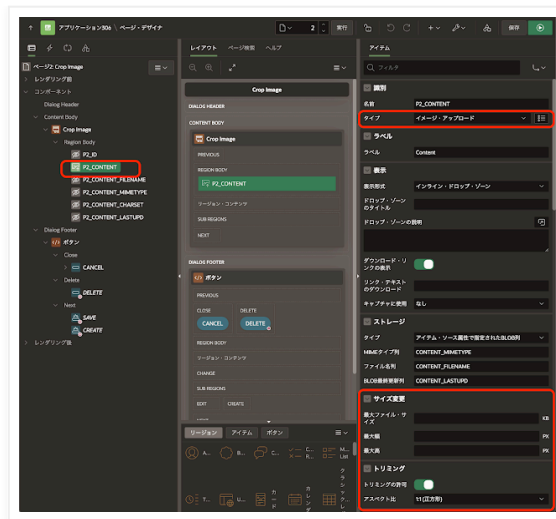
Oracle APEX 23.2より新しい**アイテム・タイプ**として**イメージ・アップロード**が追加されました。今までは画像をアップロードするには、**アイテム・タイプ**として**ファイル参照...**（APEX 23.2よりタイプ名が**ファイルのアップロード**に変わっています）を選んでいました。

**アイテム・タイプ**として**イメージ・アップロード**を選ぶと、画像に特化した機能として、アップロードする画像の**プレビュー**、アップロード前の**サイズ変更**および**トリミング**を行うことができます。また、モバイル・デバイスを対象として**セルフィ・カメラ**または**メイン・カメラ**の起動も可能です。

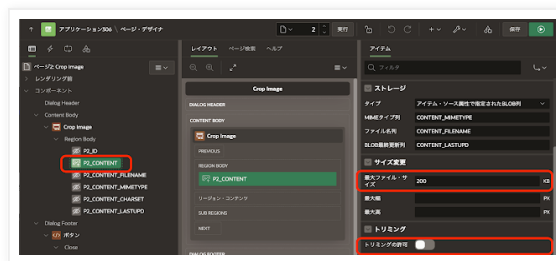
**トリミング**を有効にしたイメージのアップロードの操作例です。



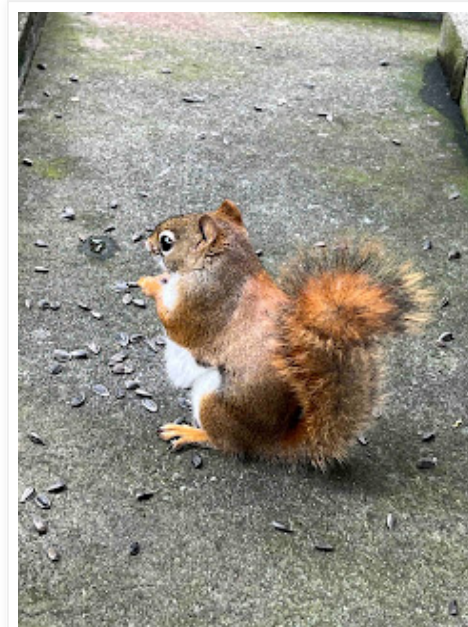
アップロードする画像を選択するページ・アイテムの**タイプ**を**イメージ・アップロード**にすると、プロパティとして**サイズ変更**と**トリミング**を指定できるようになります。



サイズ変更の効果を確認してみます。最大ファイル・サイズに200を指定します。トリミングの許可はオフにします。



以下のJPEGファイルリス.jpgをアップロードします。



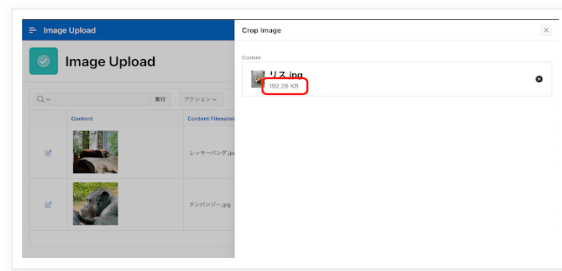
ファイル・サイズは833KB、画像サイズは3024x4032です。

```
% file リス.jpg
```

```
リス.jpg: JPEG image data, JFIF standard 1.01, aspect ratio, density 72x72, segment
length 16, Exif Standard: [TIFF image data, big-endian, direntries=13,
manufacturer=Apple, model=iPhone 13 Pro Max, orientation=upper-left,
xresolution=194, yresolution=202, resolutionunit=2, software=16.5,
```

```
datetime=2023:06:24 13:39:32, hostcomputer=iPhone 13 Pro Max], baseline, precision 8, 3024x4032, components 3
```

アップロードするファイルとしてリス.jpgを選択すると、**192.26KB**と表示されます。**最大ファイル・サイズ**の指定に従って、ファイルが縮小されます。

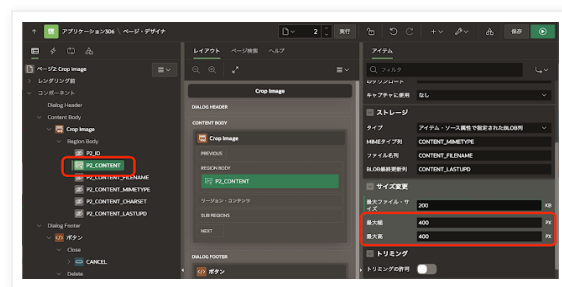


アップロードしたファイルを再度ダウンロードして、**file**コマンドで画像を確認します。画像サイズは**715x954**に変わっています。

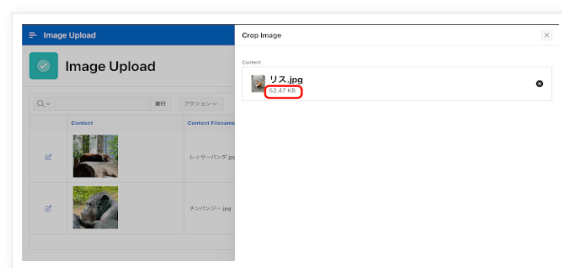
```
% file リス.jpg
```

```
リス.jpg: JPEG image data, JFIF standard 1.01, aspect ratio, density 1x1, segment length 16, baseline, precision 8, 715x954, components 3
```

**サイズ変更**の最大幅に**400px**、最大高に**400px**を指定します。



同様に**リス.jpg**をアップロードします。今度は**52.47KB**となります。



アップロードしたファイルを再度ダウンロードして、**file**コマンドで画像を確認します。画像のサイズが**300x400**になっていることが確認できます。

```
% file リス.jpg
```

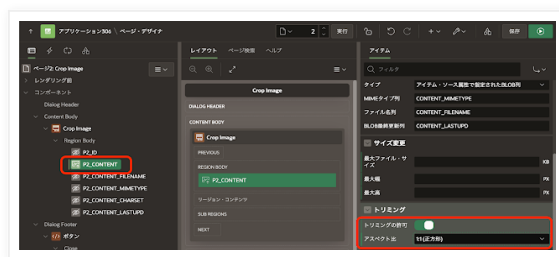
```
リス.jpg: JPEG image data, JFIF standard 1.01, aspect ratio, density 1x1, segment length 16, baseline, precision 8, 300x400, components 3
```

**サイズ変更**については、画像フォーマットがJPEGとPNGの両方で機能します。

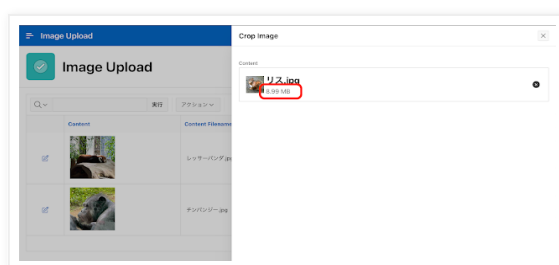
APEX 23.2では、**トリミング**を有効にすると、アップロードされる画像の形式が**PNG**に変わります。元画像が**JPEG**の場合、**ファイル・サイズ**が極端に大きくなる場合があります。トリミングに使

用しているCropper.jsのKnown Issuesとなっており、現行のAPEX 23.2で不具合として認識されています。

トリミングの許可をオンにし、アスペクト比として1:1(正方形)を指定します。サイズ変更はすべて空白にします。

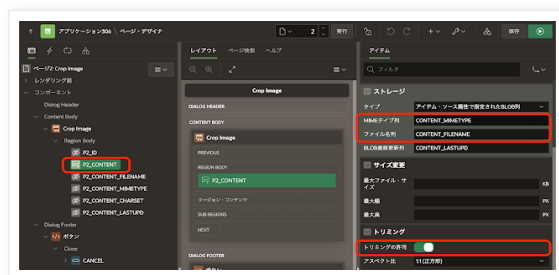


今までと同様に、リス.jpgをアップロードします。画像のファイル・サイズが833KBから8.99MBに膨れ上がります。



トリミングを実施してアップロードすると、画像フォーマットはPNGになります。しかし、ファイル名とMIMEタイプはアップロード時の情報が設定されます。そのため、ファイルの実情とは合わなくなります。

トリミングの許可をオンにする場合は、ストレージのMIMETYPE列およびファイル名列の扱いに注意が必要です。

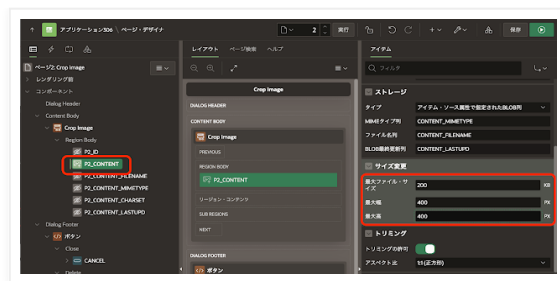


アップロードしたファイルを再度ダウンロードして、fileコマンドで画像を確認します。画像フォーマットがPNGに変わっていることが確認できます。

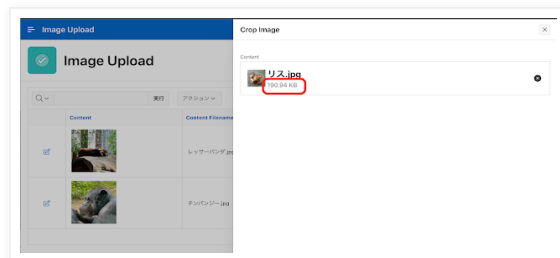
```
% file リス.jpg
```

```
リス.jpg: PNG image data, 2443 x 2443, 8-bit/color RGBA, non-interlaced
```

サイズ変更の指定は、トリミングを有効にしても適用されます。最大ファイル・サイズを200、最大幅を400px、最大高を400pxとし、リス.jpgをアップロードします。



最大ファイル・サイズが適用され、ファイル・サイズが**190.94KB**に縮小されます。



fileコマンドで確認すると、画像フォーマットはPNGのまま縮小されていることが確認できます。画像のサイズは**299 x 299**になっています。

```
% file リス.jpg
```

```
リス.jpg: PNG image data, 299 x 299, 8-bit/color RGBA, non-interlaced
```

トリミングを行う場合は、意図しないファイル・サイズの膨張を防ぐためにサイズ変更の設定が推奨されます。また、アップロードする画像の用途に依存しますが、極端に画像が小さくならないよう、最大ファイル・サイズよりは最大幅、最大高が有効と考えられます。

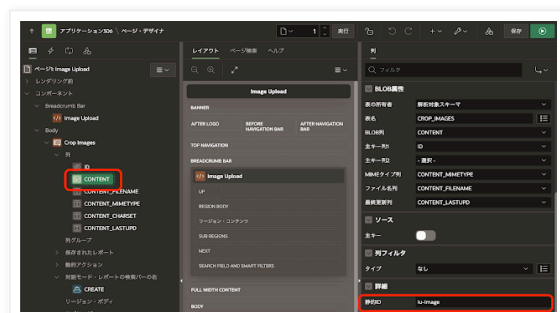
以上が、APEX 23.2の新しいアイテム・タイプ - イメージ・アップロードの注意点になります。

動作の確認に使用したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/new-image-upload-item-232.zip>

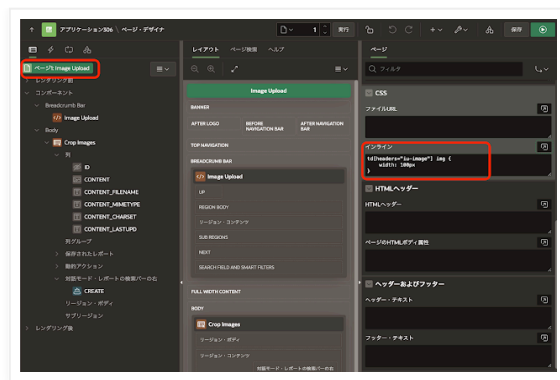
対話モード・レポートの列のタイプとして**イメージの表示**を選択したときに、表示する画像のサイズを指定する方法を見つけられませんでした。

そのため、列**CONTENT**の静的IDとして**iu-image**を設定し、CSSを定義しています。



CSSはページ・プロパティのCSSのインラインに以下を記述しています。

```
td[headers="iu-image"] img {
  width: 100px
}
```



以上になります。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 14:28

共有

<

ホーム

>

[ウェブバージョンを表示](#)

自己紹介

**Yuji N.**

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.